

# いきいき

生涯学習だより『いきいき』

神流町教育委員会事務局

社会教育主事 茂木 宏隆

## 今年もいろいろやります！ 神流自然楽校 全10回

神流町では、町の地域資源である豊かな自然を活用した体験活動を充実させ、自己肯定感・社会性・郷土愛など、未来を担う子どもたちに必要な資質の向上と心情の育成に努めています。この神流自然楽校は、今年も年間10回程度の体験学習会を実施を計画しています。体験活動の様子は、ふれあいネットの放送でも紹介されることがあります。ぜひお楽しみに。

### ～今年の計画～

	期 日	内 容
第1回	5月12日	身近な自然を楽しむ(春)
第2回	5月26日	つとっこときな粉作り
第3回	6月23日	神流町の森林体験
第4回	7月25日	体育館で宿泊体験
第5回	7月26日	町の川で川遊び
第6回	9月 1日	榎森でテント泊
第7回	9月 2日	マスを釣って食べる
第8回	10月20日	身近な自然を楽しむ(秋)
第9回	12月 8日	アレンジメントを作る
第10回	2月16日	神流の冬の味を楽しむ

### 昨年の活動

### さまざまな体験を楽しみました



# 神流自然楽校 5月12日（土）

## 第1回体験学習会 身近な自然を楽しもう

講師の方を招いて、小学校4年生以下の子どもを対象にネイチャーゲームを実施しました。ネイチャーゲームとは、自然のもつ様々な表情を楽しむ自然体験活動です。保護者の方も一緒に、万場の川原で神流町の身近な自然を楽しみました。拾った小石で、誰のが一番丸いか、白いかなどを比べる「石じゃんけん」や、流木で囲んだ中に石で何かを描く「川原の美術館」他、身近なものを使ってのさまざまな遊びを通じ、神流町の“豊かな自然”を認識できました。



石じゃんけん！ 誰のが一番？

# 神流自然楽校 5月26日（土）

## 第2回体験学習会 つとっこを作って食べよう

食改推（西澤良子 会長）の方々にお世話になり、神流町の伝統料理である「つとっこ（かしわっぱ）」作りをしました。神ヶ原の黒澤 定さん宅でいただいた栃の葉で、小豆ときみを混ぜたもち米を包み、ゆでた素朴な料理です。昔は多くの家庭で作ったそうですが、今では作る家が減りつつあるようで、初めて食べた子もいました。お手本を見せてもらって、いくつか作るうちに、みんな手つきが良くなっていました。

高橋 隆さんにお借りした石臼でひいた、アワバタダイズのきな粉は、砂糖を入れなくても甘みが強くて、とてもおいしかったです。



<イラスト> 藤森美子さん